

④活動メンバー

特定健診や各種企業健診では、検査員が眼底カメラでの撮影や視力検査を行い、その結果を後日眼科医がチェックすることが多くなっています。

通常の健診とは異なり、ビジョンバンには必ず眼科医と専門の検査員（視能訓練士や眼科臨床経験のある看護師）が同行します。

それにより、通常の健診よりも精度の高い健診が可能です。また、直接眼科医からの説明を聞くことができますので、健診を受けた方の疾患への理解度も深まることでしょう。

通常の活動は下記のメンバーにより構成されます。

- ①各県眼科医会から派遣される眼科医
- ②視能訓練士・看護師
- ③事務：ライオンズクラブにもご協力いただいています

⑤活動場所と期間

平成25年3月から、活動を開始します。日曜日・祝日を主体に、宮城県を中心に東北各地で活動を予定しています。活動予定はビジョンバンホームページ（<http://www.visionvan.jp>）をご覧ください。東北地方を主体とする活動は平成28年3月までの約3年間を予定しています。この機会に是非ビジョンバンでの眼科健診を受け、目の健康を守りましょう。



詳細は
ホームページ
をチェック!

「うちの地元にも来て欲しい!」等ご希望ありましたら、下記までご連絡ください。

ホームページ / <http://www.visionvan.jp>

問い合わせ先 / ビジョンバン事務局 ☎022-222-5167

(宮城県眼科医会内：月・木10～16時)

e-mail : info@visionvan.jp

ビジョンバン 〈眼科医療支援車両〉 のご案内



無料眼科健診
医療相談

どんな時も皆さんの目の健康を守ります!

①東日本大震災からはじまったビジョンバンの生い立ち

東日本大震災発生直後から、宮城県眼科医会は東北大学眼科と協力し、のべ240日に渡る被災地眼科医療支援活動を行いました。その後も避難所と地元眼科診療所を結ぶ巡回バス(受診希望者送迎専用)を運行し、震災被災者への高いレベルでの眼科医療支援を提供しました。

この眼科医療支援は、日本眼科医会をはじめ全国のたくさんの眼科医療従事者のご支援により成し遂げることができました。その中でも、米国フロリダ大学から空輸された眼科医療支援車両(Mission Vision Van)の活躍は、目を見張るものがありました。

このMission Vision Vanは、米国で猛威をふるったハリケーン「カトリーナ」の際につくられた眼科専用の診療車です。この活躍もあって、有事における眼科医療支援に目が向けられるようになり、今回の日本でのビジョンバン作成に繋がりました。

このような活動から、宮城県地域医療復興計画の一環で、宮城県から宮城県眼科医会に眼科健診車両事業が認可されました。この眼科健診車両には、「ビジョンバン」という愛称がつけられました。ビジョンバンは宮城県ばかりではなく、日本眼科医会の指導のもと東北ブロック眼科医会連合会および各県眼科医会が中心となって、東北地方の広い範囲での活動が予定されています。



その人に合った各種検査を受けることができます。

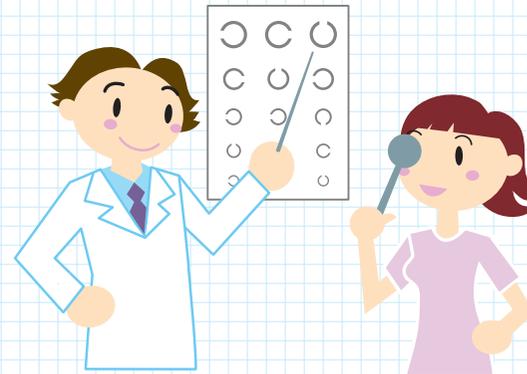


眼科医が直接目のチェックを行いますので、その場で健康相談を受けられます。

②活動内容

ビジョンバンは、平時には健診を主体とした活動を、有事に際しては救援活動を行います。具体的には下記の5つの活動を予定しています。

- ①眼科総合健診・目の健康相談(仮設住宅団地等や、多くの県民が集まる場所)
- ②眼疾患啓発活動
- ③眼疾患疫学的調査
- ④運行地区での休日当番医的役割(応急処置および地域の医療機関への紹介)
- ⑤日本全国で激甚災害が起きた時の救援活動



平時における通常の活動では、保険診療は行いませんので投薬等を受けることはできません。ビジョンバンでは通常行われているような眼科健診よりも、詳細な検査を行うことができます。

しかし、あくまでも健診ですので、診断をするためには二次検査が必要になります。ビジョンバンでの健診で異常の可能性を指摘されたら、最寄りの眼科医療機関で詳細な検査・診察を受け、目の健康を維持するようにしましょう。

③検査機器

ビジョンバンは、眼科検査に必要な暗室機能を備えています。また、搭載可能な検査機器も豊富です。活動の目的によって搭載される医療機器の変更が可能であり、視力・眼圧・眼底検査といった基本的な眼科検査機器の他、ビジョンバン担当の健診医の判断により光干渉断層計(OCT)を用いた緑内障や網膜疾患の詳細な検査をすることもできます。これは、通常的眼科健診では行われない高いレベルの検査です。



眼圧・屈折測定
眼科の基本検査のひとつです。色々な病気を発見する糸口となる検査です。



光干渉断層計
黄斑変性・糖尿病網膜症などの各種網膜疾患や、緑内障に関する精度の高い検査ができます。